



松本市の情報発信は デジタルを 充実 します！

●問い合わせ
秘書広報室（本庁舎2階 ☎34-3271 📠35-2030）

松本市からの情報を得る手段は、広報まつもから、スマートフォンやタブレットを使いホームページから、LINEなどのアプリからなど、一人ひとり違います。

松本市では、全ての人々が自分の欲しい情報をさまざまな媒体から手軽に得ることができるよう、紙だけでなく、デジタルでの情報発信の強化も進めています。

HP リニューアル

4月に市ホームページをリニューアルします。大規模な更新は、実に10年ぶり。市の情報を分かりやすく周知し、必要な情報を見つけやすい発信を目指します。

※詳細は4月号でお知らせします。

カタログポケット 内容の充実

スマートフォンなどで広報紙を読むことができるアプリ「カタログポケット」。文字の拡大やホームページへのアクセスのしやすさ、翻訳機能や読み上げ機能など、便利な機能が満載。ここでしか見られない写真やエピソードなども掲載していく予定です。

LINEなどの活用

現在も情報発信の主要な手段として活用しているLINE。松本市の友だち登録数は、6万人を超えています。

4月以降は、お住まいの地区や関心のある分野ごとに情報を届けるなど、LINEを使った情報発信に力を入れていきます。

また、LINEの他にもインターネットを活用した申請機能を新たに取り入れるなど、行政のデジタル化を推進します。



ぜひ登録を！

広報紙「広報まつもと」もシンカします

昭和31年の創刊から現在（1394号）まで、「広報まつもと」は、タブロイド判からA4判に、月に2回の発行から1回になるなど、その時代によって形や配布方法は変化してきました。そして今、デジタル社会に対応するため、再度変化の時を迎えています。

情報を整理し、ページ数を削減して読みやすくすると同時に、ホームページとの連携を図っていきます。

【昨年度との比較】

◆1冊あたりのページ数

→平均13ページ減

◆年間の予算（印刷製本費）

→約1,700万円減

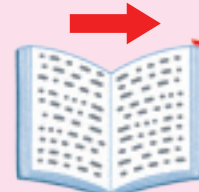
引き続き、資源と経費削減に努め、地球と市民に優しい広報紙を目指します！



左綴じに変更

今まで、広報紙の紙面は、ページによって横書きだったり、縦書きだったり、統一されていませんでした。そのため「読み進める方向が分かりにくい」という声が聞かれました。また、縦書きだと、ファイルなどで保存する際に「綴じにくい」という声も多くありました。そこで、4月号から、デジタルの充実にあわせて、横書き（左綴じ）に変更します。

左から右に読み進めます



4月号から!!